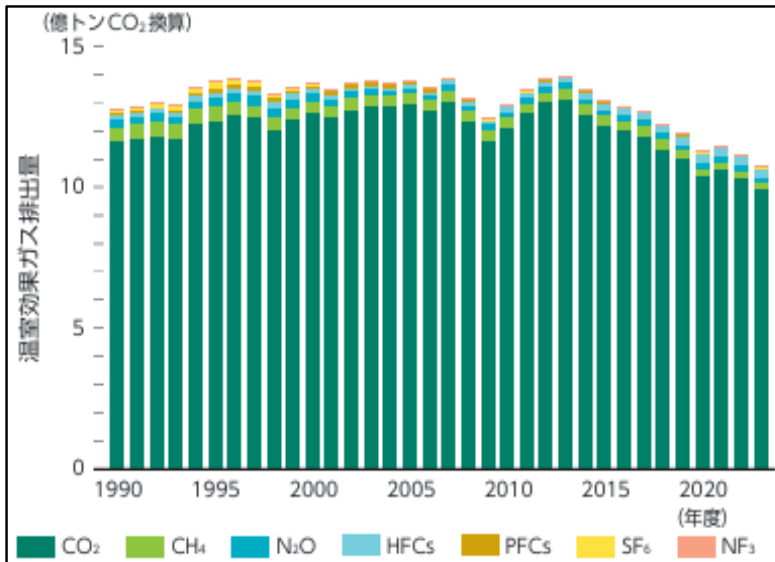
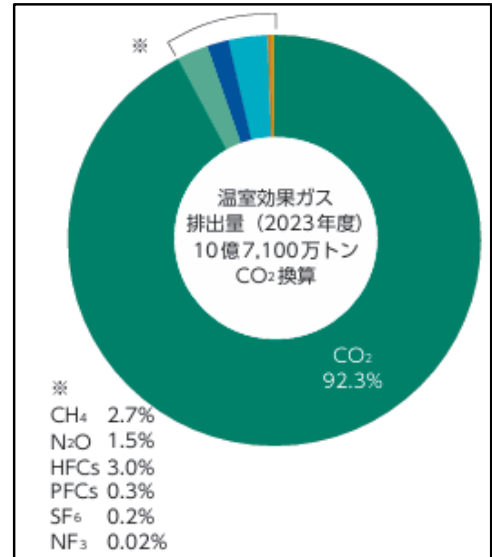


Ⅲ-1-④温室効果ガスの排出量の推移(1990年～2023年)

日本の温室効果ガスの排出量は、2010年以降、原子力発電所の停止で、一時増加し2013年にピークとなりました。その後、原子力発電所の再稼働もあり、2020年度まで7年連続で減少しました。なお、2021年度はコロナ後の経済活動回復によって、一旦、増加しましたが、以降は減少傾向で推移しています。



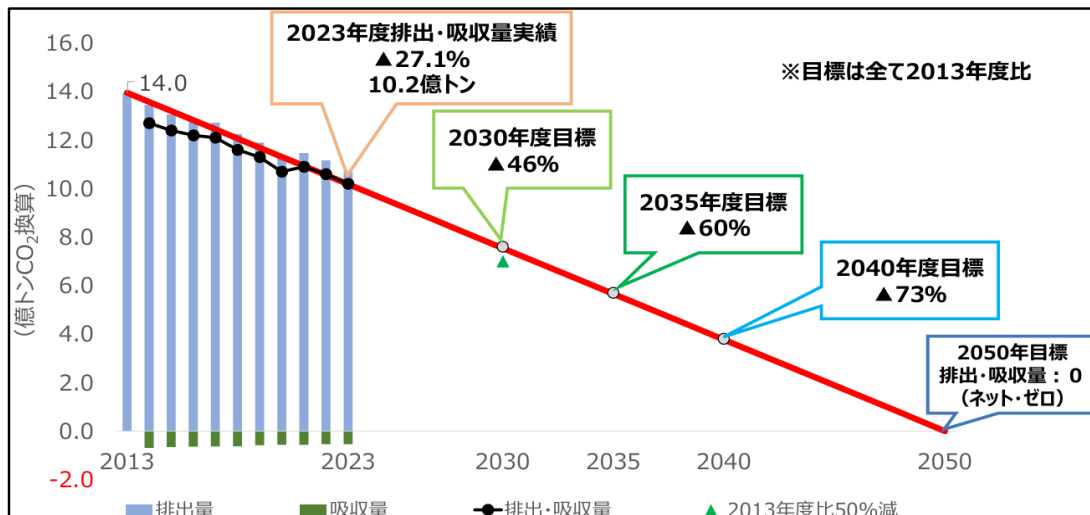
出典：環境白書2025 図1-1-2



出典：環境白書2025 図1-1-1

温室効果ガス排出量の推移

【国際的な目標としては】



出典：日本のエネルギー2025/3版

温室効果ガス削減目標